

大正十一年度

# 父書受充綴

強戸弓

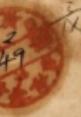
8113  
240

監之信第九八六號

大正十一年三月廿一日

東京府

傳用上理謀文



管内各部便局長職

軍事部便物取扱制限五十六件

本年四月一日より音島等備軍管内に於て是る軍事部  
便物取扱範囲を記す。制限支度外事務は、うる度々

記

一、軍事部便物の重量四分之一第一種與軍部便物と限る。  
二、軍事部便物一人付半日二回、限らず多量にてト得  
三、軍事部便物人其表所定軍事部便物取扱票ヲ貰休スラン  
四、軍事部便物取扱票公事費金四十円軍事上ト文字當シ印刷シ  
モノトシ別途ル所、依リテ之ヲ交付ス

監査第二六號

右局長職

東京府傳用上理謀文



大正十一年一月九日

玉儀宣坐事務三事之幕房件

大正十一年一月九日  
玉儀宣坐事務三事之幕房件  
通大蔵省ノ財務房全務事務外事務方取手ノ如  
前記申候

記

一、餘金三事房長會合長へ送金置カズ  
二、併言書立本件並務三事之幕房者全体代  
文書立セヨルモ、存若自勤房程を乞應、送古ノ件此  
三事併行主事顧へ便宜市價於ハ理處領之付、局長仕狀  
二、就右調印上(三義印底)至急向課口本物分室へ提出